

トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム【大学生等対象】

第17期募集説明資料 愛知教育大学 学生向け(抜粋版) 2024年12月

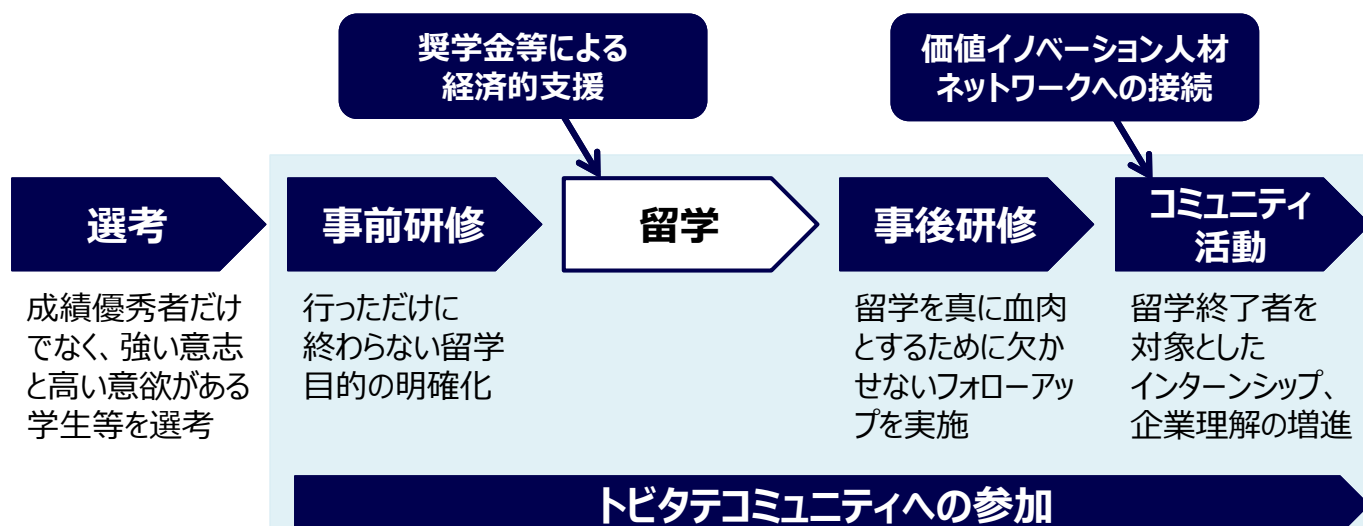
官民協働海外留学創出プロジェクト トビタテ！留学JAPAN事務局
独立行政法人日本学生支援機構 グローバル人材育成部



学生向け

新・日本代表プログラムの全体像

奨学金等の支給だけでなく、企業等も参画する選考や
事前・事後研修、派遣留学生ネットワークの構築を図り、
日本の未来を創るグローバルリーダーを輩出する枠組みを創出



学生向け



イノベーターコース 支援予定人数：50名

自ら課題を設定し、解決に向けて新たな知識や技術の獲得、能力の向上を目指す等、**試行錯誤を繰り返**し、独自の構想力をもって既存の枠組みを超えた新たな価値を創造しようとする (**ゼロをイチにする**) 挑戦的な留学計画

未来性・新規性
シリアルアントレプレナー
ゼロイチ人材

例①：英語でインターンシップ
世界最先端の素材研究ベンチャー企業/研究室で新しいダイヤモンドを作り、世界におけるラグジュアリーを再定義する。

例②：こんにやくビジネスの立ち上げ！
日本の伝統健康食材こんにやくをインドへこんにやく芋を用いた菜食新インド料理の開発。

STEAMコース 支援予定人数：100名 ※1割程度を高等専門学校生から採用予定

日本及び世界の社会課題解決のための技術革新や新産業創出に貢献する、**STEAM領域**における留学計画

Science,
Technology,
Engineering, Art,
Mathematics

例③：世界産業の持続可能かへ
複合材リサイクルと航空構造のパイオニアとなり航空業界から持続可能社会を実現する。

例④：環境に配慮した住宅を学ぶ
環境先進国ドイツへ。高気密高断熱×省エネ・創エネで住宅の消費エネルギー削減を目指す。

ダイバーシティコース 支援予定人数：100名

学生の専門領域における課題解決に取り組む留学計画。スポーツ、芸術、人文学、社会科学、総合知領域等を含む**多様な領域**の留学計画

多様な領域、
多様な留学、
多様な人材

例⑤：ローラースピードスケートの第一人者に！
この競技のパイオニア国「コロンビア」で学び、その競技技術と魅力を日本に伝えたい。
例⑥：教育支援の在り方を追求する！
途上国の持続可能な発展を目指し、フィランドとカンボジアで地域コミュニティを活かした教育支援の在り方を追求する。

※支援予定人数全体の1割程度を大学1年生から採用予定 ※採用人数は募集の状況等により変動する場合があります。

学生向け

3



応募するコースの決め方 (①) 募集要項p.6

「留学テーマの分野」か「あり方」で決める

① 留学計画の分野に応じてコースを選ぶ

STEAM分野 ⇒ STEAMコース

上記以外 ⇒ ダイバーシティコース

② 留学の分野を問わず、留学後もイノベーターとして挑戦していきたい学生等のチャレンジ精神溢れる、新規性、未来性のある留学計画

⇒ イノベーターコース

Point

- ✓ コース選択の理由を自分の言葉で説明できるかどうか？
- ✓ 「留学の主目的」がどのコースに当てはまるかを基準に、なぜこのコースを選ぶかを整理して判断しよう。

学生向け



審査の観点

派遣留学生の選考は、
将来、「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」として
日本の未来を創る人材を育成するという観点を基本方針とします。

留学を経て、将来「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」として、

- ✓ 産業界を中心に社会で求められる人材
- ✓ 世界を視野に入れ、国境を越えて活躍し、日本・世界に貢献できる人材
- ✓ 新たな課題発見・解決や、新たな技術の獲得・能力の向上等に意欲的にチャレンジし、社会にイノベーションを起こしていく人材
- ✓ 柔軟な姿勢で周囲と協働しながら日本及び世界の課題解決に取り組み世界を牽引していく人材
- ✓ 様々な困難や変化に対し、既存の概念に捉われず自ら行動を起こし新たな価値を生み出していく精神(アントレプレナーシップ)を有する人材

へと成長し、日本の未来を創る人材として活躍することを期待します。

学生向け

5



選考における2つの観点 募集要項p.13-14

計画



人物

書面審査

書面審査
面接審査

大学教員等の学識経験者

支援企業の人事担当者等

審査全体としては、**より人物面を重視した評価**を行います。

学生向け

6



計画

留学計画を作成する際は、以下の点を意識しよう。

- 留学の目的が明確に設定されているか
- 留学計画の達成目標が留学の目的を達成するために適切であるか
- 応募コースに応じた留学の目的、留学計画の達成目標が明確に設定されているか
- 留学成果の測定方法や活用について具体的に計画されているか
- 留学により得た経験や成果を活かし、自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダーになるための将来のビジョンを持っているか
- 留学計画の実現に向けて具体的に考えているか

全コース

以下のコース、枠の応募者は、
留学の目的、留学計画の達成目標及び概要の項目に以下の点を含めよう。

- 何が社会において挑戦的なのか **イノベーター**

※先行の取組や研究の少ない分野に挑戦するあるいは既存の取組に対して新しい切り口で挑むような未来性、新規性(新たな発明)、進歩性のある計画かどうかを重視します。

- 1年生での留学を希望する理由、なぜ1年生で留学したいのか

大学
1年生枠

※なぜ大学1年生枠で行くのか、その後どのように生かしていくのかが明確に示されている計画かどうかを重視します。

受入れ機関の確定の有無よりも、留学計画の内容が留学の目的に沿っているか、留学計画の実現に向けて具体的に考えているかどうかを重視します。

学生向け 7



人物

将来的に

「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」
として、日本の未来を創る人材になりうるかどうか

期待する人材像

具体的な観点

- ✓ 留学経験を社会にどのように還元しようとするビジョンを持っているか
- ✓ 産業界を中心に社会で求められる人材になりうるか
- ✓ 課題発見、解決に前向きに取り組み社会にイノベーションを起こしていく人材になりうるか
- ✓ 周囲との協働とリーダーシップの両方を備え世界を牽引していく人材になりうるか
- ✓ チャレンジ精神を持ちアントレプレナーシップを有する人材になりうるか

イノベーターコースで重視する観点

- ✓ 課題発見、解決に前向きに取り組み社会にイノベーションを起こしていく人材になるうるか
- ✓ チャレンジ精神・アントレプレナーシップを持ち、将来イノベーターとして活躍する人材になりうるか
- ✓ なぜ新たな価値の創造として着眼したのか。その分野が本当にゼロからどうかよりも、そこに至った考えや想いを自分の言葉で説明し、自らをゼロイチ人材だと熱意をもって紹介できる人材かどうかを重視。
- ✓ とにかくやってみるチャレンジ精神があるか。失敗を恐れずに何度でもチャレンジし前進できる(シリアルアントレプラナーの素養をもつ)人材かどうか

応募時に提出した「実績」は人物評価の対象となります

学生向け 8



■ 情 熱
■ 好 奇 心
■ 独 自 性

※語学力向上のみを目的とした留学は認められない場合があります。

学生向け



第17期 派遣留学生の要件 募集要項p.9



- ① 日本国籍を有する者又は応募時までに日本への永住が許可されている者
- ② 本制度で実施する事前・事後研修及び派遣留学生ネットワークに参加する者
- ③ 日本の在籍大学等において、卒業又は学位取得を目的とした課程に在籍する者
- ④ 日本の在籍大学等が派遣を許可し、受入れ機関が受入れを許可する者
- ⑤ **機構が実施する国内の「第二種奨学金」に掲げる家計基準を満たす者**
※家計基準を超える場合であっても応募することができます。多様な留学計画の支援という観点から、支援予定人数全体の1割程度を上限に、家計基準を満たす者とみなして採用します。
- ⑥ 留学に必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑦ 留学終了後、日本の在籍大学等で学業を継続又は学位を取得する者
- ⑧ 2025年4月1日時点の年齢が30歳以下である者
- ⑨ 留学中のインターンシップ等での報酬や他団体等から**留学のための奨学金**を受ける場合には、その平均月額が、本制度による奨学金月額を超えない者
- ⑩ 旧制度(大学生等コース)及び本制度(大学生等対象)において過去に派遣留学生として採用されていない者 ※例外除く。詳細は募集要項をご確認ください。
- ⑪ 本制度の2025年度(第10期)高校生等対象に応募していない者

学生向け



第17期 留学計画の要件 募集要項p.10



- ① 2025年8月1日から2026年3月31日までの間に留学先国・地域において留学を開始する計画
- ② 留学期間が28日以上1年以内(3か月以上推奨)の計画
※ 終了後1か月以内に帰国すること
- ③ 受入れ機関からの受入許可を留学開始前に得ることができる計画
- ④ 在籍大学等が、教育上有益な学修活動と認める計画
- ⑤ 留学の目的に沿った実践活動が含まれている計画
- ⑥ 受入れ機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の「レベル2: 不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画
※ 応募時点で「レベル2」であっても選考に差し支えありません。ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル2」以上となった場合は、原則、奨学金の支給対象外となります。
※ 留学にあたって現地の安全情報に十分に注意し、留学中も随時状況が確認できるようにしてください。

学生向け

11



座学と実践活動の組合せ



座学

実践活動

Ex.1

前後に実践活動

交換留学などの一般的な留学の前後に実践活動を行う計画

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

+

インターンやボランティア等

Ex.2

並行して実践活動

交換留学などの一般的な留学と並行して実践活動を行う計画

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

(授業がないタイミングでの)
PBLやインターン・ボランティア等の実施

Ex.3

実践活動のみ

交換留学などの一般的な留学は行わず、実践活動のみを行う留学

【イメージ】

PBLやインターン・ボランティア等の実施

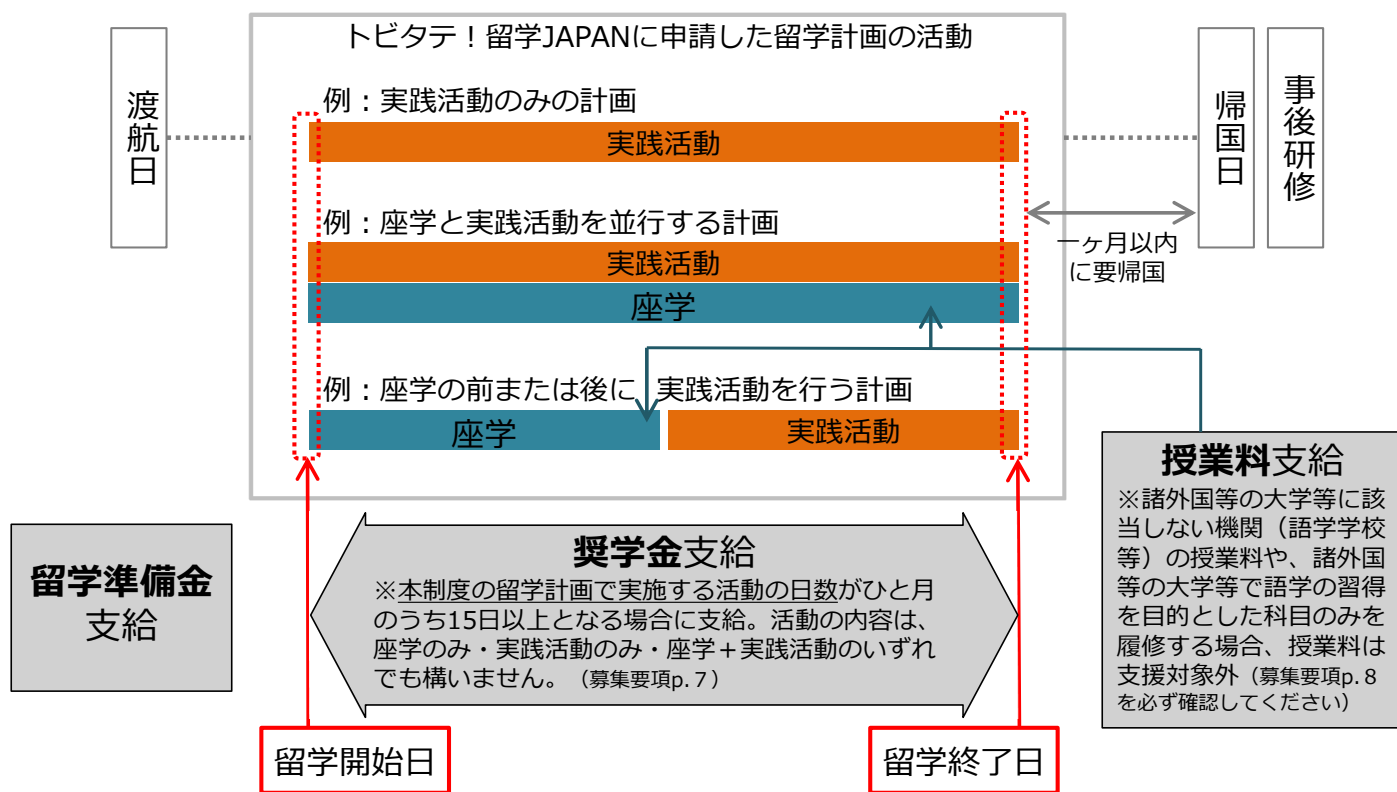
学生向け

12



留学期間

受入許可書等に基づく**実際の活動の開始日から終了日までの期間**。
渡航及び帰国にかかる期間は含まれません。



学生向け 13



計画変更について

募集要項p.16

採用後、留学計画(期間、受入れ機関、国・地域等)に変更が生じる場合は、留学計画の**変更申請**の手続きを行う必要があります。

※留学の目的・テーマの変更は不可

計画の内容によっては選考委員による**再審査**を行います。

<注意>

- ・ 再審査の結果、変更が承認されない場合があります。
- ・ 再審査には回数の制限があります。

応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。

学生向け 14



応募スケジュール



日時	内容		学生
2月3日(月) 17:00	【×切】学内申請	①書類を国際交流センターへ提出 ②オンラインにて必要事項を申請	○
	学内審査		
2月10日(月)ごろ	学内差し戻し	修正が必要な書類等について、該当学生宛にオンライン上で差し戻し	○
2月17日(月) 17:00	【×切】学内再申請	差し戻し該当学生は、申請データの修正及びオンライン上で再申請	○
	申請データの受理 最終確認		
2月28日(金)まで	第17期申請	国際交流センターからトビタテ事務局へ申請	

◆提出するもの

	提出物・申請物	提出先	日時【×切】
①	i. 学内申請用紙(家計状況調査票) ii. 収入に関する証明書(該当する1種類のみ提出) ● 給与所得者:源泉徴収票 ● 給与所得者以外:確定申告書の写し又は申告内容確認票の写し	国際交流センター (教育交流館1階)窓口	2月3日(金) 17:00
②	i. 留学計画書(※オンラインシステムが使用できるようになるまでは、事前準備シートを活用してください。) ii. 自由記述書(PDF添付) iii. 写真データ	トビタテ! オンライン	

15



応募書類 募集要項 p.12



オンライン申請受付開始(2024年12月予定)に向けて、第17期募集要項を参照の上、留学計画の立案等、準備をお願いします。

① 留学計画書(オンライン入力)

<記載内容(一部)>

- ☐ 留学計画の目的、達成目標、概要
- ☐ 留学成果の活用について
- ☐ 留学先国・地域、受入れ機関、留学期間
- ☐ 留学計画に含まれる実践活動の内容・実現性 等

② アンバサダー活動及びエヴァンジェリスト活動(オンライン入力)

③ 自由記述書(PDFをオンライン提出)

自身の考え、想いやアピールポイント等を文章以外にも図、画像等を用いて、自由に表現

<記載内容>

- ☐ 留学によってどんな自分になりたいか
- ☐ 困難を克服した経験
- ☐ 留学成果を社会へどのように還元するか
- ☐ その他自己アピールポイント 等

④ 留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し(PDFをオンライン提出)

応募時に既に用意できている場合、**任意**提出。受入れ機関の受入許可書等。

⑤ 実績(イノベーターコース及び大学1年生枠のみオンライン入力)

⑥ 実績を証明する書類(PDFをオンライン提出、イノベーターコースのみ任意提出)

学生向け

16



提出書類チェックシート 募集要項 p.12



提出書類	ダイバーシティ	STEAM	イノベーター
留学計画書 シート入力	✓	✓	✓
アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動について シート入力	✓	✓	✓
自由記述書 PDF添付	✓	✓	✓
留学計画の実現可能性 を証明できる文書等の 写し PDF添付	任意	任意	任意
実績について シート入力	—	—	✓
実績を証明する書類 PDF添付	—	—	任意

学生向け